

このたびは、ライトコントロールをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
お求めのライトコントロールを正しくご使用頂くため、この説明書を良くお読み下さい。

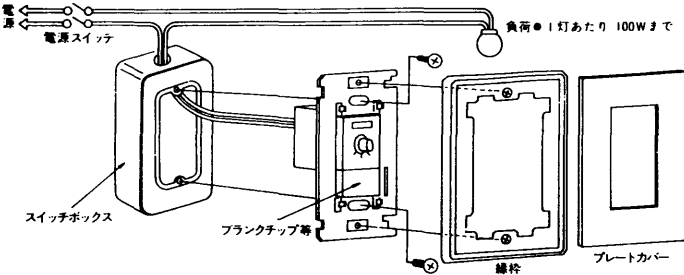
機種

ロータリー式	LC-10	LC-10-0	LC-10-1	LC-10-3
	スイッチスペース付	ブランクチップ付	片切スイッチ付	3路スイッチ付
スライド式	LC-20	LC-20-0	LC-20-1	LC-20-3

●適合プレート：マイルドビーカラープレート BP-3C

取り付け方法

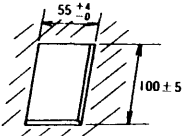
●片切スイッチと同じ配線をして下さい。



1. 電線の接続

- 電源スイッチを必ず切ってから取付工事をして下さい。
- 電線の被覆を本体底面のストリップゲージに合わせて16mmむいて下さい。
- 電線は奥まで強く完全に差し込んで下さい。差し込み不完全の場合は焼損の恐れがあります。
- 電線はφ1.6 φ2 銅単線をご使用下さい。

2. パネル壁への取付 [パネル壁の奥行きが35mm以下の場合に取付けできません。]



- 厚さ1～6mmの壁は普通壁用はさみ金具BH-6をご使用下さい。
- 厚さ6～18mmの壁は厚壁用はさみ金具BH-18をご使用下さい。

(別売)

3. 日本壁・コンクリート壁への取付

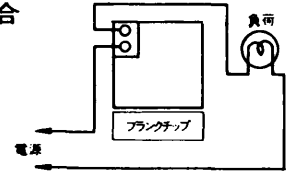
- スイッチボックスを使って従来の埋込工事と全く同じ工事を行って下さい。浅形スイッチボックスでVVFケーブルが配線しやすい場合は外装を長くむいて下さい。
- 同一ボックス内にライトコントロールを接続取付する場合は、負荷容量を400W以下でご使用下さい。
- 別の器具と接続取付する場合は、ライトコントロールを右側へ取付けて下さい。

ご注意

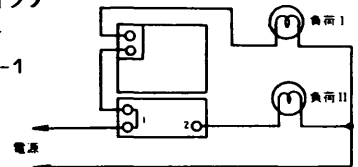
- 本器は白熱灯専用です。蛍光灯や水銀灯など白熱灯以外のものは使用できません。
- 本器はAC100V 500Wの白熱灯までご使用いただけます。尚、負荷が500W附近になるとわずかにうなりを生じることがありますが、これは異常ではありません。
- ご使用中、フラッシュプレートが多少暖かくなりますが、これは異常ではありません。
- 本器は雑音防止用フィルターを備えていますので、通常、ラジオやテレビには障害を与えることはありませんが、高感度受信機などに障害が入る場合には本器から1m以上離して設置して下さい。

配線方法

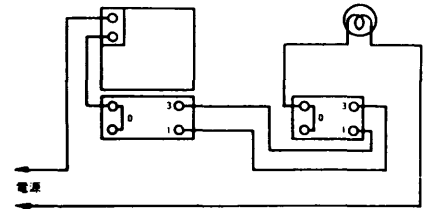
1. 調光器だけ使用の場合
LC-10-0・LC-20-0



2. 調光器と片切スイッチを使用する場合
LC-10-1・LC-20-1

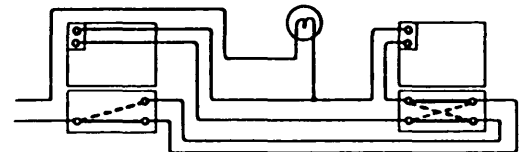


3. 調光器と3路スイッチを使用する場合
LC-10-3・LC-20-3



※3路スイッチだけの側は点滅操作のみ可能です。

4. 調光器と3路・4路スイッチにより2ヵ所で操作する場合 LC-10-3・LC-20-3/LC-10-4・LC-20-4



特にご注意を

- 金属製プレートは熱くなるので、おやめ下さい。
- ブレーカーのトリップテストは調光器内の半導体を一瞬にして破壊するので、絶体におやめ下さい。
- 活線作業は一線がスイッチボックス等へ触れると地絡して、半導体を破壊しますので必ず電源スイッチを切り、調光器のスイッチも「OFF」にしてから工事して下さい。
- 調光器の極間のメガーテストは、調光器が「ON」のとき半導体が破壊されるのでおやめ下さい。
- 電球を交換する時は必ず調光器を「OFF」の位置にして下さい。電球のワット数も、調光器の定格を超えないように注意して下さい。

